

事業概要

路線名	春日部都市計画道路3・4・12号大場大枝線
事業箇所	春日部市大場大字前野1291番地～春日部市大枝字屋敷前777番地
事業延長	約700m（五差路交差点～国道4号）
標準幅員	16m（2車線、両側歩道）



大場大枝線 事業区間全体（1046m）



整備の目的



大場大枝線を整備することによる効果

- ①道路ネットワークの強化
- ②現道の踏切による渋滞の解消及び踏切事故の防止
- ③地域防災力の向上

踏切による様々な問題

開かずの踏切による渋滞



出典：改正踏切道改良促進法について（国土交通省）

長時間遮断により大幅な迂回が必要となる可能性がある踏切



防災・救急救命活動の支障

出典：改正踏切道改良促進法について（国土交通省）

踏切通行による事故



出典：高齢者等の踏切事故防止対策について（国土交通省）

立体交差化

踏切の現況



■東武伊勢崎線第107号踏切（野田岩槻線）

「踏切道改良促進法」に基づく法指定箇所（H29.1.27国土交通省）」で改良すべき踏切として指定

踏切遮断時間：47分10秒（1時間当たり）

出典：令和元年度踏切道実態調査結果（国土交通省）

踏切の遮断による交通渋滞や踏切の通行による危険（踏切事故等）を解消し、安全で快適なまちづくりに貢献します

事業の経緯

平成16年、平成18年

都市計画(変更)説明会

平成19年1月

都市計画(変更)決定

平成19年6月

用地測量説明会

平成19年～

事業認可

～令和4年

用地の取得

現在

立体交差部工事着手

工事スケジュール

約10年程度

家屋事前調査

準備工

鉄道交差部工事

取付道路・交差点工事・
無電柱化工事

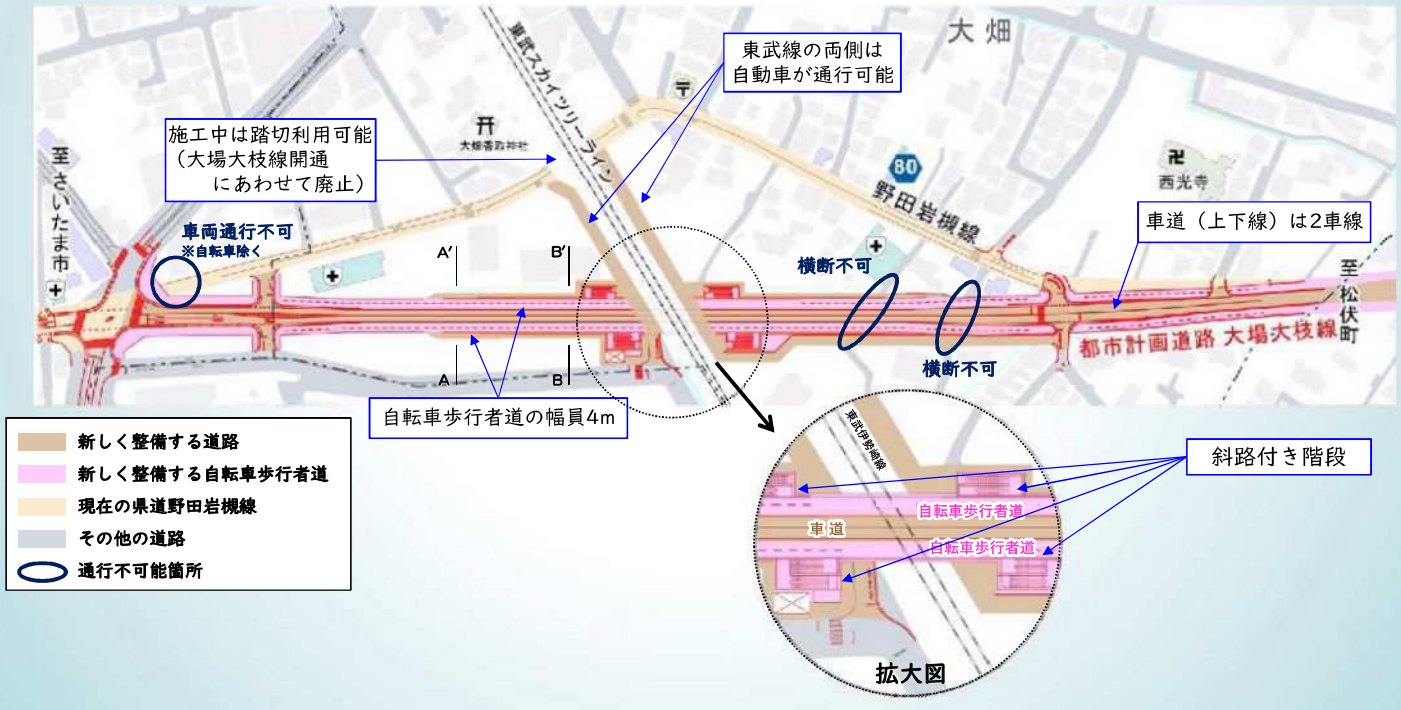
工事完成(開通)

家屋事後調査

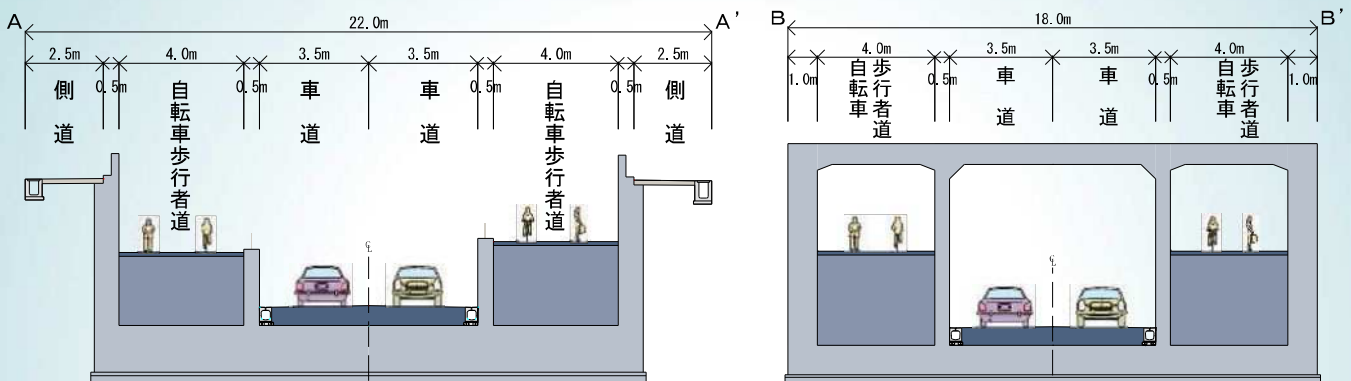
大場大枝線の完成予定図

都市計画道路大場大枝線は、東武スカイツリーラインの下をくぐる歩道付きの道路です。
自動車、自転車、歩行者、車椅子など安全で便利な移動経路が確保されます。

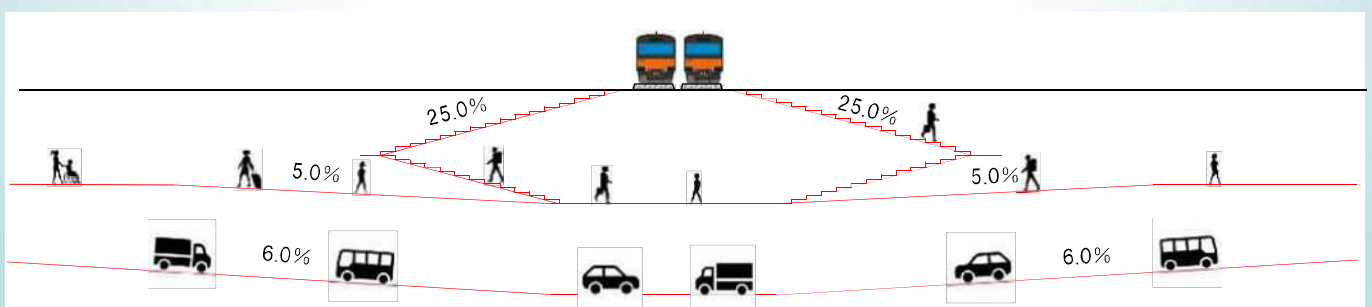
平面図



標準横断図



縦断図



大場大枝線 完成イメージ

○俯瞰図



○鉄道との立体交差



現道との交差箇所(五差路側)



現道との交差箇所(国道4号側)



立体交差



階段通路



鉄道交差部 施工イメージ

工事桁架設



鉄道の運行に影響を与えないため、線路を支える工事をを行います。列車の運行中は作業が出来ないため、終電～始発までの間で作業を行います。

掘削工



鉄道の下を通るアンダーパスをつくるために、土留めを設置した後、地面を掘削します。

支保工



地面を掘削した際に、周辺地盤が崩れないようにするための支えを組み立てます。

躯体工



型枠を組みコンクリートを流し込むことで、アンダーパスの構造が完成します。

工事期間中の対策

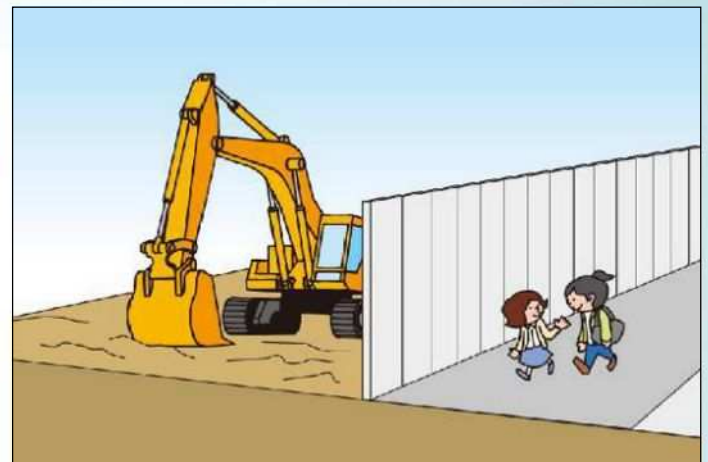


- ① 関連法令の遵守や安全運転の徹底
- ② 歩行者の安全確保
- ③ 工事車両の洗浄や出入り口付近の道路清掃



低騒音・低振動対応型の機械を使用することにより、騒音・振動を低減するように努めます

周辺にお住いの皆様に極力ご不便をおかけしないよう、細心の注意を払い施工します



工事中は仮囲いを設置して、近隣住民の安全確保や資材・ゴミ等の飛散防止に努めます



工事期間中の通行規制について



工事期間中、工事車両が往来することから、皆様の安全を確保するために、一部道路を通行規制させていただきます。

ご不便をおかけしますが、御理解御協力のほどよろしくお願いいたします。

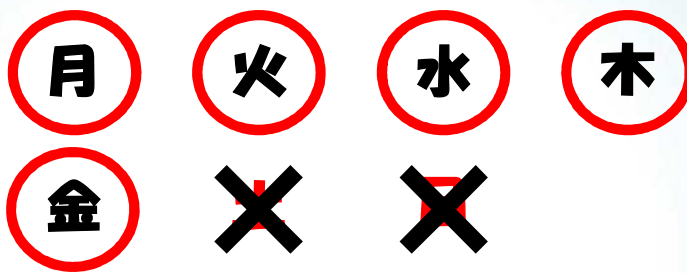
なお、工事車両の出入口や通行規制の内容については、変更する場合がございます。変更する場合は、適宜工事看板等でお知らせいたします。

工事を行う日時

現場付近の広報看板等でお知らせします



昼間
午前8時～午後6時



土曜日、日曜日、祝日は原則として
工事を行いません



夜間
午後10時～午前6時

夜間工事の内容

- ・道路の通行を規制して行う工事
- ・線路内工事
- ・線路の近くで行う工事

ご近所の皆様へ

月	日	作業工程
5	月	鉄骨組立工事
6	火	型枠工事 鉄骨組立工事
7	水	同上
8	木	コンクリート打設 型枠工事
9	金	同上
10	土	全休
11	日	全休
12		

+ 安全最優先で作業をしております

連絡先 ☎

家屋調査



工事による家屋等への影響の有無を正確に判断するために、工事前後で家屋等の状態をそれぞれ把握します。

工事による影響が確認された場合、補償額の算定を行います

家屋調査のスケジュール



準備工

家屋事前調査

鉄道交差部工事

取付道路・交差点工事・
無電柱化工事

工事完成（開通）

家屋事後調査

家屋調査の内容



○家屋事前調査（工事前に実施）

『家屋全般（外観や間取りなど）』、
『建物外部（傾斜、外壁の亀裂など）』、
『建物内部（柱や床の傾斜、内壁の亀裂など）』
⇒写真やスケッチなどで記録します。

○家屋事後調査（工事後に実施）

・事前調査で確認された損傷の変化
・工事によって新たに発生した損傷
⇒希望される方を対象に、工事に
伴う影響調査を実施します。

調査の日程等については、個別に調整させていただきます。

家屋調査予定範囲

